日本キリスト教団 東金教会〔３３〕

2020年８月１６日 聖霊降臨節第１２主日礼拝

年度目標 《教会の民として生きる》

聖　句 良いし知らせをエルサレムに伝える者よ。声をあげよ、恐れるな　イザヤ書４０章９節

【礼拝式次第】

司式	森川
奏楽	中里
受付	今井
案内	王
名札係	宮中
礼拝感謝祈祷	井上
〃　〃	藤田
前奏	中里
讃美歌 66	一同
使徒信条 566	〃
交読文 31	司・会衆
主の祈り 564	一同
聖書	司会者

〈マルコ福音書３章２０節～３０節〉

祈祷	森川
讃美歌 274	一同
み言葉の伝え	中村

〈世に逆らい立つ主イエス〉

讃美歌 338	一同
献金	
礼拝感謝	井上
〃　〃	藤田
報告	森川
頌栄 541	一同
祝祷(派遣)	中村
後奏 新聖歌58	聖歌隊

【集会案内】

聖研祈祷会	８月１９日(水)休会
早天祈祷会	7:00～(除・木/日/祭日)メーヤー館
臨時長老会	本日礼拝後直ちに
ＣＳ教師会＆説教準備会	本日臨時長老会後
聖書輪読会	8月２３日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷	8月２３日(日)10:25-10:30

【報告】

☆朴　　牧師よりのお便りが来ております。本来は就任式のご案内をお送り戴くことでしょうがコロナ問題で就任式は中止とのことでございます。朴　貞蓮のためにお祈り下さい。‥掲示板

☆本日午後４時３０分より６時まで「ＣＳ夏のおたのしみ会」を持ちます。これはコロナ騒動によりＣＳ夏期行事が中止となったことから急遽計画されたものです。子ども達が楽しんで１日過ごせますようご加祷下さい。

☆次週は牧師誕生日会がございます。お覚え下さい。

☆8/１９,２６日の祈祷会は牧師夏期休暇により中止とさせて戴きます。

☆８月３０日は梅田先生に講壇をお守り戴く予定です。ご加祷下さい。

☆千葉支区祈りのカレンダー（掲示板）
今週は勝田台(水谷勤牧師)が対象教会です。お祈り下さい。

☆マルコ福音書連続講解説教のCD希望者は牧師まで申出下さい。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(8/9)	15	26	41
聖研祈祷会(8/12)			
聖書輪読会(8/9)	2	3	5
教会学校(8/9)	4	8	12

早天祈祷会			
日	男	女	計
8/10	1	1	2
8/11	1	1	2
8/12	1	1	2
8/14			
8/15			

主日礼拝献金(８/９)……３１,０００円
教会学校献金(８/９)……５,３６０円

【今日のメッセージ】

題　〈世に逆らい立つイエス〉

聖　書　マルコ福音書3:２０～３０

１・世の攻撃

２・世に飲み込まれないイエス

３・主の前に立つ私たち

【次週(８月２３日)礼拝式案内】

み言葉の伝え 〈主イエスの家族〉
聖　　書 マルコ福音書3：３１～３５
交 読 文 ３２
讃 美 歌 ５５番　２６７番
新 聖 歌 ３５５番

【次週(８月２３日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え	… 中	村上
司式者	… 井	
奏楽者	… 中	村
受付者	…	王
案内者	…	王
名札当番	… 岡	村
礼拝感謝祈祷	… 五	木
〃　〃	… 安	田延
ｃｓお話し	… 阿	波 谷
会堂清掃者	… 武	田
〃　〃	…	
花係	… 小	林
看板書き	… 藤	田

【聖書から】

「イエスが山に登って、これと思う人々を呼び寄せられると、彼らはそばに集まって来た。」

マルコによる福音書三章十三節

マルコ三章は十二使徒の選びが語られる。主の教会形成の第一歩である。この世に主イエスの群が確かな存在として出現するその始めといってよい。そしてこの出来事は歴史的事実であることを私達は確認する必要がある。主の教会はおとぎ話のように、神秘的な、煙の中に突如として出現したわけではない。それは世の宗教団体がこの世に誕生すると同じような手続きを踏んで現れる。その出現の奥底に神の御手が隠されているかどうか、人間の理性による検証を超えた神的事実かどうか、それは人間の思惟を超え、私達には判断のしようがない。僅かながら人間の目がそれを確かとするには歴史という時間が必要なことなのだと思う。

マルコ福音書はそれについて「これと思う人々を主は呼び寄せ：こと語る。これは現代の差別否定主義者の判断からすればとんでもない。しかし主はご自身の周りに集まって来た者の中から「これはという者」を選ばれた。人には適不適がある。能力の違いもある。神さまに対する思いの深さもそれぞれ違う。その人を構成する個性も千差万別であり、育つ環境も違い、彼らの経験することがらも無数である。そのような様々の要素が複雑に絡み合い一個の人格が構成される。そのような一人一人が主イエスの判定の目を通され、「これは」と言う者が選び出される。そして其処の於いて主イエスが間違いなくなされたこと、それは「祈る」と言うことだったと思う。主のなされたことが何で有ったかをあれこれ言うのは身の程知らずかも知れない。けれどもこれだけは間違いないと思うし、また、主イエスが私達に教えようとされていることの最重要なことはこの事だと思う。祈りは神の全能、神の生きて働かれることへの全幅の信頼を伴う。我らの人生の迷いの羅針盤は人の知恵でなく神である。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。